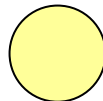


編集室より

朝日新聞が6月22日付けでイタリアのファッション産業の現状をレポートしていた。セーター674%、Tシャツ521%、婦人服114%。いずれも今年1月、中国から輸入された製品の対前年増加率だ。中国からの輸入枠の制度が昨年末で期限切れになり、一気に増えた。靴は1—2月の輸入に伴う許可申請数の増加率が1,563%という天文学的数字にのぼった。国内に輸入する業者、海外に輸出する業者がいるから、こうした数字になったわけだが、これでは生産者の立場はない。イタリアでは繊維・ファッション業界で失業者が6万6千人にのぼる。自由貿易を標榜し、輸入枠のないわが国はすでに中国製品で満たされている。国際競争の今日、「輸入阻止」は言いづらいが、何事も競争の中にも節度が必要である。セーフガード（緊急輸入制限）発動の声がウール業界から上がらないのが不思議でならない。（MY）



テキスタイル&ファッション

編集・発行
監修

財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター
愛知県産業技術研究所 尾張繊維技術センター
愛知県繊維振興協会